

総 括

現在の福祉分野を取り巻く環境は、全国的な雇用情勢の改善や株価水準の上昇傾向など
は見られるものの、地政学的に逃れられない東アジアの危機的情勢に加え、破綻^{ひん}に瀕して
いる一部上場企業に代表される経済活動の変調要因の表面化、^{びほう}弥縫的とも言える福祉施策
の一貫性の無さなどの国際的・国内的な政治・経済リスクの影響により、全般的には、国
民の不安心理を一掃するまでには至っておらず、不透明な状況になっています。

地方においては、ふるさと納税などの追い風はあるものの、家計において景気回復を実
感するには程遠い状況にあるほか、財政的にもまだまだ厳しい状況の中にあります。

こうした中であって、福祉の考え方も、従来の行政を主体とする「措置制度」から大き
く変質し、個人の介護予防や自立支援を主眼とする仕組みに変わったほか、規制改革が進
んだ結果として、福祉分野への営利企業等の参入が進む傾向はますます強まっています。

一方、地域社会においては、急速な少子高齢化や、地縁、血縁、社縁等の人間同士のつ
ながりを支えてきた社会の基礎構造の部分がなし崩し的に変化しつつあることなどが大き
な要因となり、生活困窮者の増加や高齢者や児童等への虐待、引き込みや孤独死、悪質
商法や詐欺等の被害の拡大、福祉事業者による不健全経営や従事者による事件の発生、大
規模災害時の要援護者支援のあり方など、多様な福祉問題の顕在化につながっています。

こうした実態に対応するため、社会福祉法の大改正に基づく社会福祉法人制度の改革が
求められたことから、ガバナンスとコンプライアンスの強化や福祉サービスの更なる充
実と健全経営等の実現を目指して、新年度から新たな評議員会・理事会制度の下における
管理運営に移行するため、平成28年度に定款や諸規程の改正を実施したところです。

また、平成27年度に設置された天童市生活自立支援センターの運営については、1年
間の経験を踏まえ、平成28年度において本格的な軌道に乗せることができました。

介護保険制度の側面においては、介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）
や地域包括ケア事業などを軌道に乗せるため、行政や包括支援センターめいこうえんとの
連携の下で、施策の展開や支援に努めて参りました。更には、収益の面で、構造的に減少
傾向にならざるを得ない介護保険事業所の健全経営にも取り組みました。

天童市総合福祉センターの適正な管理運営についても、指定管理者制度に基づき、鋭意
努力を重ねて参りました。

このように、平成28年度は、地域福祉を推進する中核組織としての重責を果たすため、
地域社会福祉協議会や行政、地域住民、福祉事業者等との連携協力体制を強化しながら、
『共にささえあい、安心して心豊かに暮らせる』福祉コミュニティの実現を目指して、
本会の効率的な運営と積極的な事業展開に当たってきたところです。

重点項目

I 社会福祉法人制度改革への取り組み

社会福祉法の大改正に基づく社会福祉法人制度の改革が求められたことに伴い、ガバナンスとコンプライアンスの強化や、福祉サービスの更なる充実と健全経営等の実現を目指して、新年度から新たな評議員会・理事会制度の下における管理運営に移行するため、定款や諸規程の改正を実施しました。

II 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。

本会は、法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を市から受けて、生活困窮者からの相談対応、課題の評価・分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や福祉の諸制度を活用した支援に当たりました。

更に、生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議や、民生児童委員等の福祉関係者の理解を深める周知活動に努めました。

III 介護予防の推進と地域包括支援センターの複数化後の取り組み

高齢者に関する多様な問題に対処するため、組織の充実及び質の向上を図り、在宅介護支援センターや個々の事業所等と連携し、介護、医療の相談事業に取り組むとともに、介護予防事業、中でもロコモティブシンドロームの予防や普及啓発に努めました。

また、地域包括支援センターの複数化後においては、市主導で地域包括支援センター間の協議を重ねながら、担当区域により差異が生じることがないように努めました。

IV 介護保険事業所の適正経営

居宅介護支援事業所及び訪問介護サービス事業所とも、介護保険事業の実施主体としての誇りと責任を持ち、健全経営に配慮しながら、各種研修への参加などによるサービスの質の向上に努め、利用者の立場に立ったサービスの提供を行いました。

その中では、特に、障がい者に係るサービスの充実強化に努め、併せて収益の向上を図りました。

V 指定管理者制度対象施設の管理・経営

非常用放送設備を更新するなど、良好な設備環境による適切な管理・経営に努めながら、利用者の要望に沿うとともに、経費節減に基づく効率的な運営を旨として、総合福祉センターの管理運営を行いました。

事業概要

I 地域福祉事業の推進

1 地域福祉ネットワーク活動

(1) 地域社会福祉協議会の支援・充実

地域福祉活動の効率的、組織的な運営を通し、住民自身がたすけあい、ささえあう「福祉コミュニティ」を実現することを目的とした地域社会福祉協議会の運営支援に努めました。

地域社会福祉協議会会議（3回）での情報交換や協議、地域社協の総会や行事等への参加、社協会費や共同募金収納の協力、歳末助けあい配分委員会への協力等、活動全般に協力しました。

1 地域社会福祉協議会会議議題

(1) 5月31日

- ア 各種助成金の交付について（地域社協助成金、福祉推進員活動費、いきいきサロン、子育てサロン、共同募金地域在宅配分金）
- イ 天童市福祉推進員の委嘱について
- ウ 家屋補修事業、社会福祉功労者表彰、災害ボランティアセンター設置訓練、健康福祉まつりについて
- エ 社協会費、日赤社費の集金事務、手数料交付予定について
- オ 地域社会福祉協議会会議の開催予定について
- カ 天童市地域子育て支援活動事業について

(2) 9月8日

- ア 社協会費・日赤社費の集金実績及び手数料交付について
- イ 共同募金戸別募金助成金の交付申請手続きについて
- ウ 地域福祉・在宅福祉配分金の配分申請手続きについて
- エ 地域福祉関連事業の実施予定について
- オ 共同募金戸別募金・歳末たすけあい募金の集金事務について
- カ 共同募金（一般募金・歳末たすけあい募金）の配分について
- キ 福祉推進員が民生児童委員に就任する場合の対応について
- ク 他市支部社協の視察研修の受け入れについて
- カ 社会福祉法改正に伴う社会福祉法人に対する情報開示について

(3) 2月7日

- ア 赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動の実績報告について
- イ 日本赤十字社社費の交付について
- ウ 共同募金戸別募金助成金の交付について
- エ 市社会福祉協議会理事・評議員選任区分の改正内容確認について
- オ 各地域社協による福祉推進員研修会の開催状況について
- カ 来年度地域社協関係助成金、配分金、手数料等の見込みについて
- キ 福祉推進員の辞任者確認及び後任者の委嘱作業について
- ク 支え合いと居場所づくり研修会、認知症高齢者声掛け訓練の実施について

- ケ 地域包括支援センター・生活自立支援センターの近況について
- 2 地域社会福祉協議会の共通活動
 - (1) 福祉推進員活動の支援
 - (2) いきいきサロン活動の支援
 - (3) 共同募金・歳末たすけあい運動の協力
 - (4) 社協会費・日赤社費収納協力
 - (5) 福祉活動の啓発・情報提供
 - (6) 福祉関係機関との連絡・調整
 - 3 地域社会福祉協議会の自主活動（抜粋）

高齢者いきいき講座、子育て支援講座、子育てサロン、除雪ボランティア、役員・事務局・理事研修会、住民福祉研修会、広報誌発行、高齢者の集い、介護者の集い、手作り弁当宅配、小学生の福祉体験学習他

(2) 天童市福祉推進員活動の充実

地域住民の立場から、自治会長や民生児童委員と連携して高齢者や障がい者等の見守り、声かけ、住民の地域福祉ネットワークづくりを行う天童市福祉推進員の改選年度にあたり、市内に332名の方を委嘱して活動を支援しました。

また、福祉推進員の情報交換や研修を担う市内13地域の「福祉推進員連絡会」では各地域社協と連携して研修活動、地域福祉事業を実践しました。

- 1 天童市福祉推進員委嘱状況（332名）

天童南部46名、天童中部78名、天童北部37名、成生22名、蔵増18名、寺津14名、津山25名、田麦野3名、山口18名、高掬22名、長岡29名、干布15名、荒谷5名
- 2 天童市福祉推進員の共通活動
 - (1) 見守り、声かけ、話し相手に関する事
 - (2) 安否の確認、緊急時の連絡等に関する事
 - (3) たすけあい、ささえあいの機運づくり等に関する事
 - (4) 地域福祉事業等への参加・協力に関する事
 - (5) その他地域福祉の推進に関する事
- 3 各地域福祉推進員連絡会の活動（抜粋）

包括支援センター・生活自立支援センター・行政職員による研修会、認知症サポーター養成講座、介護保険施設・障がいサービス事業所・子育て支援施設・他社協の視察研修、自治会長、民生児童委員との意見交換、地域社会福祉協議会事業への参加・協力

(3) 「いきいきサロン」事業の普及・充実

高齢者や障がい者等、自宅で閉じこもりがちな方々の社会参加、健康増進の場であるいきいきサロンの啓発を図り、自治会や民生児童委員、福祉推進員等の支援を得て、58ヶ所で運営を行いました。さらに、一人暮らし高齢者の孤立・閉じこもり防止のための「一人暮らし高齢者激励会事業」への取組みを進めました。

また、市社協事務局では、各種講師の紹介や保険加入等の事務的支援、連絡会議と研修会開催等各サロンの運営支援に努め、市全域での実施を目標として未開設地域への啓発、情報提供等の支援を行いました。

1 いきいきサロン開設状況（58ヶ所）

(1) 町内会単位（52ヶ所）

三日町、南小畑、南町、上北目、田鶴町、五日町、久野本東2区、久野本東3.4区、久野本東7区、久野本東9区、久野本東10区、久野本東12.13区、久野本東5.14.15区、久野本東16区、久野本会、糠塚、柏木、泉町、東本町、老野森、綿掛、小路、東交り江、本町、乱川、北久野本1丁目、北久野本2丁目、北久野本3丁目、北久野本4丁目、北久野本5丁目、天童原、大清水、大町、西交り江、今町、向原、成生、蔵増北部、矢野目、蔵増南、温泉、寄的、若松、道満、金谷、高嶺北、清池、楯之内、にれの木団地、高嶺1.2、石倉、上荻野戸、八千代台

(2) 市立公民館単位（6ヶ所）

成生、寺津、田麦野、長岡（2ヶ所）、荒谷

2 一人暮らし高齢者激励会実施いきいきサロン（56ヶ所）

3 各いきいきサロン活動（抜粋）

(1) 健康づくり ロコトレ活動、健康指導、血圧測定、音楽療法、体操教室

(2) 趣味活動（専門ボランティア等の指導）…手芸、絵手紙、昔語り会、落語、交通安全講話

(3) 各種行事等 茶話会、会食交流会、花見、芋煮会、クリスマス、新年会、だんごさし

(4) その他の事業 世代間交流、日帰りバス旅行、地域行事への参加

4 いきいきサロンへの支援活動

(1) いきいきサロン連絡会議・研修会

ア 日時 3月3日

イ 講演 演題 居場所の効用と運営のコツ

講師 特定非営利活動法人ふれあい天童理事長 加藤由紀子氏

ウ 発表 久野本東3.4会、上荻野戸コミュニティカフェ

エ その他 事務連絡

(2) 各種講師紹介、保険加入、福祉バスの利用支援（年間随時）

(3) 開設・運営の打ち合せ、協議への参加協力、情報提供（年間随時）

(4) 自治会、民生児童委員、福祉推進員に対する啓発・資料発送（1月）

(4) 子育て支援事業の実施

「母子寡婦福祉連合会」や「地域社会福祉協議会の子育てサロン」と協力しながら、親子の集いを開催、子どもたちの遊びの場づくりや親同士のコミュニケーションの場づくりに努めました。

1 母子寡婦福祉連合会共催事業

(1) 親と子のクリスマスパーティー

ア 日時 12月11日

イ 内容 バイキング昼食会・ゲーム・ケーキ作り

ウ 参加者 39名（幼児4名、小学生7名、中学生1名、その他27名）

(2) ままカフェ交流会

ア 日時 1月22日

イ	内容	食育のはなしと調理実習・ひとり親施策説明・情報交換など
ウ	参加者	28名（幼児3名、小学生4名、その他21名）
2		「長岡地域社会福祉協議会子育てサロンりんごっこ」への助成
(1)	日時	毎月第2、第4木曜日開催（年24回）
(2)	内容	読み聞かせ、季節行事、遠足、お誕生会等
3		子どもの学習支援教室の開催
		天童市在住の小中学生に対する学習支援を目的に、山形県退職公務員連盟東村山支部と共催して、学習支援教室を開催しました。
(1)		夏休み学習支援教室（本市在住で学習に不安がある児童対象）
ア	日時	7月29日・8月19日 午前9時～12時
イ	参加児童	13名・26名
(2)		冬休み学習支援教室（本市在住で学習に不安がある児童対象）
ア	日時	12月26日 午前9時～12時
イ	参加児童	8名

2 社会福祉啓発と福祉人材の育成

(1) 社会福祉協議会だより発行

社会福祉協議会の趣旨を伝え、地域福祉活動を啓発するため、地域の話題を取り入れながら、より分かりやすく、充実した誌面づくりに努めました。

1		社会福祉協議会だより
(1)	161号	（6月15日発行） 平成28年度事業計画・予算及び市社会福祉協議会役員、福祉推進員の紹介、認知症カフェ開設のお知らせ他
(2)	162号	（10月1日発行） 共同募金及び介護サービス事業所の案内、さわやか健康教室のお知らせ他
(3)	163号	（1月15日発行） 福祉功労者表彰紹介及びボランティア紹介、生活福祉資金貸付制度の案内、福祉サービス利用援助事業の案内他
(4)	164号	（3月15日発行） 共同募金実績報告及び包括支援センター紹介、同好クラブ紹介、生活自立支援センターの案内他
2		会費集金用チラシ（7月発行） 事業内容、予算・決算状況

(2) 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり2016」の企画・開催

福祉や医療の関係団体、市や本会職員による事務局会議を開催して、企画立案を行い、健康センター及び総合福祉センターを会場に市民の健康と福祉の祭典にふさわしい、誰もが楽しく参加できる多様なコーナーを開設しました。

1	日時	10月8日（土） 6日（木）～7日（金）は文化祭のみ開催
2	会場	市総合福祉センター・市健康センター
3		内容
(1)		市総合福祉センター会場 開会式（社会福祉功労者表彰）及び福祉のまちづくり講演会、マッサージ体験、縁日広場、文化祭、福祉団体・ボランティア紹介コーナー

- ア 講演 演題「広げよう つなげよう 地域の支え合い」
- イ 講師 公益社団法人さわやか福祉財団理事長 清水 肇子 氏
- (2) 市健康センター会場 ヘルスチェックコーナー及び薬の相談コーナー、大腸がんクイズラリー、食生活改善コーナー、子どもの遊びの広場
- 4 参加人数 延1,000名（福祉センター会場のみ）
 - (1) 職員及びボランティア数 150名
 - (2) 一般来場者数 534名
 - (3) 講演会参加者 250名
 - (4) 芸能大会出演者 66名

(3) 社会福祉功労者表彰の実施

社会福祉の分野で顕著な貢献をされた個人・団体へ感謝を表し、その功績をたたえるため、審査会での検討を経て、健康福祉まつり開会式の機会に表彰を行いました。

- 1 天童市社会福祉功労者表彰審査会 9月8日
- 2 天童市社会福祉功労者表彰期日 10月8日
- 3 社会福祉功労者表彰受賞者
 - (1) 個人 17名
大友信男 佐藤博 松田あゆみ 角張拓夫 三浦ヒサ子 増子貞
石沢とし子 佐藤富子 沼澤志野富 矢萩とし子 渡部弘二 佐藤泰子
熊澤義也 熊澤キヨ 大木廣子 小野喜悦 水戸部光昭
 - (2) 団体 2団体
天童押し花サークル 天童昔語りの会

(4) ふれあいまちづくり講座開設

いきいきサロン等の福祉活動や小中学校での福祉教育を充実させるため、専門資格や特技を持っている講師の登録、派遣を行いました。また、広報誌に掲載し、講座の周知や講師の人材発掘に努めました。

- 1 登録講師 個人・団体 29講師
- 2 内容 健康講話、音楽療法、点字・手話指導、折り紙、絵手紙、軽体操、昔語り、マジック、大道芸、楽器演奏、なつめろ
- 3 派遣実績 いきいきサロン、地域社協、小学校、老人クラブ等 37件

(5) 福祉のこころ実践校事業の実施

児童生徒の社会福祉・ボランティア活動への関心を高めるため、市内の小中学校を「福祉のこころ実践校事業」協力校に指定し、各学校との連携・協力のもと、地域ぐるみの福祉教育活動を展開しました。

- 1 福祉のこころ実践校活動 14校（小学校12校、中学校2校）
地域の福祉施設での交流活動及び高齢者疑似体験、点字・手話の学習、共同募金活動、地域行事のボランティア活動、高齢者等との世代間交流
- 2 小学校、中学校総合学習への対応
 - (1) 福祉教育の相談対応 1件
 - (2) 事業内容相談 高齢者疑似体験セットの貸出、バリアフリー教室への協力

3 ボランティア活動の育成

(1) ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談対応や既存のボランティア団体への支援、情報提供を継続するとともに、ボランティア講習会の開催や社協だよりへのボランティア関連記事掲載により、幅広い市民層に対してボランティア活動の啓発を行いました。

- | | | |
|---|------------------------|--|
| 1 | ボランティア登録 | 12個人・53団体 |
| 2 | ボランティア相談対応 | |
| | (1) 周知及び活動依頼 | 11件 (ボランティアの参加協力4件) |
| | (2) 活動希望 (活動先の紹介) | 10件 |
| | (3) ボランティア団体への支援 | |
| | (4) ボランティア団体活動費助成事業の実施 | 4件 |
| | (5) ボランティア室の設置、ロッカー貸出 | |
| 3 | 市民へのボランティア活動周知及び啓発 | 「いきいき・ふれあい健康福祉まつり 2016」ボランティアコーナーへ12団体参加 |

(2) 介護ボランティア支援事業の実施

本格的な高齢社会を迎える中、高齢者が取り組む介護ボランティア活動にポイント制を導入することにより、より多くの高齢者にボランティア活動を実践していただき、高齢者の地域貢献や社会参加の促進、健康の保持や介護予防を図りました。

- | | | |
|---|--------------------------------------|----------------------------|
| 1 | 登録福祉施設 | 10ヶ所 |
| | (1) 特別養護老人ホーム明幸園 | |
| | (2) 特別養護老人ホーム清幸園 | |
| | (3) 特別養護老人ホームあこがれ、介護老人保健施設あこがれ | |
| | (4) 介護老人保健施設ラ・フォーレ天童 | |
| | (5) 通所介護事業所つるかめ、となりのつるかめ | |
| | (6) 通所介護事業所、認知症対応型共同生活介護サポートハウスふぁみりー | |
| | (7) 通所介護事業所くわのまちデイサービス | |
| | (8) 認知症対応型共同生活介護ハートステーション西原 | |
| | (9) 介護付有料老人ホームソーレ天童 | |
| | (10) 特別養護老人ホームさくらホーム天童 | |
| 2 | 活動登録者 | 30名 (男性20名・女性10名) |
| 3 | 活動内容 | 話し相手、相談相手、趣味活動指導、園芸活動、演芸披露 |

(3) 災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

平成23年度に作成した災害ボランティアセンター設置マニュアルをもとに、行政や県社協、地域社協、青年会議所、NPO等と協力して、有事に備えて災害ボランティアセンター立上げまでの協議やボランティア活動支援の訓練を実施しました。

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 事前打合 | |
| | (1) 期日 | 9月6日 |
| | (2) 参加者 | 8名 (青年会議所、NPO法人ふれあい天童、隊友会ボランティア、高橋地域社会福祉協議会、市危機管理室担当者) |
| 2 | 実施訓練 | |
| | (1) 期日 | 10月2日 (天童市総合防災訓練において実施) |

- (2) 場所 天童市立高揃小学校グラウンド
- (3) 訓練内容
 - ア 設置訓練
 - (ア) 本部からの情報収集・伝達
 - (イ) マニュアルや被害想定を基に組織編成や人員配置等を検討
 - (ウ) 災害ボランティアセンターの立上げ
 - イ ボランティアオリエンテーション
 - (ア) 災害ボランティアセンターとは
 - (イ) ボランティアの心得について
 - ウ 運営訓練
 - (ア) 受付班
 - (イ) マッチング班
 - (ウ) 報告受付班
 - (エ) ニーズ班
 - エ 災害ボランティアセンターの周知訓練
- (4) 参加協力者 26名（青年会議所、NPO法人ふれあい天童、隊友会ボランティア、高揃地域社会福祉協議会、天童高等学校生徒等）

II 自立相談支援事業所の運営と各相談援助事業

1 天童市生活自立支援センター（生活困窮者自立相談支援事業所）の運営

平成27年度から、生活困窮者の自立促進や尊厳の確保、生活困窮者の支援を通じた地域づくりを目的とする「生活困窮者自立支援法」が施行されました。本会は法に定められた必須事業である自立相談支援事業の委託を受けて、生活困窮者の相談対応、課題の評価・分析、ニーズの把握、自立支援計画の策定、住居確保給付金や諸福祉制度を活用した支援にあたりました。

さらに生活困窮者支援を通じた福祉事務所やハローワーク、法テラス等の関係機関と連携を強化する運営会議の開催や、民生児童委員等の福祉関係者のネットワークを構築する周知活動に努めました。

1 自立相談支援事業

- (1) 新規相談件数 136件
 - ア スクリーニング前（対応検討中） 23件
 - イ スクリーニング後（検討後） 113件
 - (ア) 情報提供、相談対応のみで終了 55件
 - (イ) 他制度、他機関等へのつなぎ 20件
 - (ウ) 継続してプラン策定 34件
 - (エ) スクリーニング判断前に中断・中止 4件
- (2) プラン策定件数 31件
- (3) 支援実績
 - ア 電話相談、連絡 394件
 - イ 訪問、同行支援 104件
 - ウ 面談 328件

エ 他機関との電話紹介、協議 439件

(4) 支援調整会議

プラン作成時、再プラン作成時、終結の判断時、プラン中断の決定時、に開催する会議であり、プランの適切性の協議、支援提供者によるプランの共有、プランの終結時等の評価、社会資源の状況の把握と創出に向けた検討を行いました。

ア 開催回数 10回

イ 開催日時 5月13日・6月9日・7月5日・8月8日・9月14日・
10月13日・11月18日・12月14日・1月12日・3
月23日

(5) 運営会議

各関係機関との連携をはかるため、生活困窮者自立支援法及び制度概要についての説明、生活自立支援センターの運営実績について説明し、生活困窮者支援に関する情報交換、今後の連携のあり方や必要な施策の意見交換を行いました。

ア 開催日時 3月9日

イ 参集者 13名

ハローワーク、法テラス山形、山形県ひとり親家庭応援センター、やまがた若者サポートステーション、天童商工会議所、秋野病院、天童市学童保育連絡協議会、天童市（社会福祉課障がい支援係、保険給付課介護支援係、健康課市民健康係、子育て支援課家庭支援係）、地域包括支援センター中央、地域包括支援センターめいこうえん

2 住居確保給付金

申請6件（取下1件、不支給決定1件、支給4件）

2 各相談援助事業の実施

(1) 福祉サービス利用援助事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が充分でない方や日常生活に不安のある方が、安心して自立した生活を送れるよう、他機関・他制度と調整しながら、金銭管理、通帳の預かり等の援助、相談事業を行いました。

1 利用者 16名

(1) 高齢者 10名

(2) 知的障がい者 2名

(3) 精神障がい者 4名

2 訪問回数 210回（生活支援員5名、専門員2名で対応）

3 相談援助 477回（専門員2名で対応）

4 新規相談 22件

5 支援内容 通帳等預かりや生活費の払出、金銭等に関わる相談支援、福祉サービス利用料等の支払いや口座振替等の手続き

(2) 「生活福祉資金」「たすけあい資金」の貸付・償還指導

主に低所得世帯の支援策として、安定した生活の実現を目的に、民生委員や行政と連携しながら、生活費、修学費用等の貸付を行いました。

また、借受人の順調な償還を図るため、文書や電話での連絡に加え、相談会の開

催や自宅訪問により生活状況把握や償還指導を強化しました。

- | |
|----------------------------|
| 1 生活福祉資金貸付状況 |
| (1) 相談 166件 |
| (2) 申請 30件 (申請取り下げ1件) |
| (3) 貸付 29件 |
| 2 生活福祉資金償還状況 |
| (1) 償還完了 9件 |
| (2) 延貸付件数 147件 |
| ア 償還開始前 34件 |
| イ 順調償還 (直近で滞納回数0～3回) 58件 |
| ウ 滞納 55件 |
| (ア) 生活状況把握 51件 |
| (イ) 行方不明 4件 (県社協に居住地調査依頼中) |
| (3) その他 |
| ア 市外転居、行方不明で県社協取り扱い 2件 |
| イ 職権免除 1件 |
| 3 償還指導 |
| (1) 償還面接相談会 5件 (2月24日) |
| (2) 面接日変更 4件 |
| (3) 訪問 27件 (3月16日、21日、24日) |
| (4) 電話 2件 |
| 4 たすけあい資金貸付状況 |
| (1) 貸付 23件 |
| (2) 償還完了 17件 |
| (3) 延貸付件数 32件 |

(3) ささえあい相談所の運営

法律・生活福祉・ボランティアの各種相談窓口を開設するとともに、市民からの多用な相談に対応できるよう、市民相談室他専門機関との連携を図り、機能の充実と周知を進めました。

- | |
|--------------------------------|
| 1 法律 43件 (債務、金銭の貸借、離婚、相続、調停等) |
| 2 生活福祉 166件 (福祉資金、権利擁護、福祉制度等) |
| 3 ボランティア 21件 (活動希望、派遣希望、派遣要請等) |

(4) 避難者生活相談支援事業の実施

東日本大震災の影響により、山形県内に避難されている避難者の方々の安定した日常を確保するとともに、円滑な帰還や定住、生活再建を支援するため「避難者生活支援」事業に取り組みました。

山形県社会福祉協議会の委託を受け、2名の相談員が避難者の方々の地域での孤立防止及び社会参加の機会、仲間づくりを目的に、「訪問活動」「つどいの場づくり」を展開しました。また帰還や定住、生活再建等に向けた情報収集、情報提供及び各種関係機関との連携をはかり生活再建を支援しました。

- | |
|----------|
| 1 訪問活動実績 |
|----------|

- (1) 訪問回数 374回
- (2) 面接回数 152回
- (3) 訪問対象世帯 32世帯
- 2 避難者の集い（ちえっと寄れ茶〜）開催実績
 - (1) 開催実績 5回 延36名（大人36名）
 - ア 4月14日 5名
 - イ 7月14日 7名
 - ウ 9月15日 9名
 - エ 12月15日 7名
 - オ 2月16日 8名
 - (2) 内容 地元のお菓子と飲み物を用意してお茶会を楽しむ
- 3 共同作業や旅行を通じた仲間づくり 開催実績
 - (1) 開催実績 7回 延66名（大人59名・子ども7名）
 - ア 5月19日 9名
 - イ 6月23日 8名
 - ウ 8月25日 4名
 - エ 10月20日 10名
 - オ 11月17日 11名
 - カ 1月19日 9名
 - キ 3月25日 15名
 - (2) 内容 バナナケーキ作り、加茂水族館旅行、ゆぴあで寄れ茶、芋煮会、米沢旅行、りんごとサツマイモのケーキ作り、パン作り
- 4 関係機関との連携・協力
 - (1) 福島県避難者支援課駐在員（随時）
 - (2) 山形県復興・避難者支援室（随時）
 - (3) 天童市危機管理室（月1～2回）
 - (4) 地域包括支援センター（随時）
 - (5) 生活自立支援センター（随時）
 - (6) 全国有機農法連絡会（支援米、お土産の協力）

Ⅲ 共同募金活動

1 一般募金・歳末たすけあい運動への協力

山形県共同募金会天童市支会として積極的な共同募金運動を展開しました。活発な広報活動の結果、一般世帯や法人、学校、職域などの多くの方々からの理解と御協力を得ることができました。

- 1 一般募金実績 8,594,318円 18,110件
 - (1) 戸別募金 7,254,720円 16,134件
 - (2) 街頭募金 21,293円 5件
 - (3) 学校募金 167,211円 12件
 - (4) 法人募金 884,392円 141件
 - (5) 職域募金 190,631円 1,816件

- (6) その他 76,071円 2件
- 2 義援金実績 684,475円 28件
 - (1) 平成28年熊本地震災害義援金 629,519円 26件
 - (2) 岩手県台風10号大雨等災害義援金 54,956円 2件
- 3 歳末たすけあい運動実績 4,981,970円 16,348件
 - (1) 戸別募金 4,894,800円 16,346件
 - (2) 篤志寄付金 87,170円 2件

2 歳末たすけあい運動の配分

歳末たすけあい配分委員会担当者会議において、要支援世帯や地域福祉事業等への適正な配分のあり方等を検討し、各地域の配分対象基準の平準化や適正配分を実施いたしました。

- 1 歳末たすけあい運動配分実績 4,981,970円 842件
 - (1) 要支援世帯 1,558,800円 312件
 - (2) 在宅の寝たきり老人 37,000円 5件
 - (3) 単身老人 679,000円 97件
 - (4) 老人夫婦世帯 143,600円 18件
 - (5) 一人親家庭 816,800円 143件
 - (6) 在宅の長期療養者 94,000円 13件
 - (7) 在宅の重度障がい者 185,000円 20件
 - (8) 準要保護家庭児童生徒 1,157,800円 202件
 - (9) 各地域福祉事業 80,400円 10件
 - (10) 施設配分金 50,000円 1件
 - (11) 市社会福祉協議会地域福祉事業 37,170円 1件
 - (12) その他 142,400円 20件
- 2 歳末たすけあい配分委員会担当者会
期日 9月28日
- 3 歳末たすけあい配分委員会
12月6日～9日 13地域毎に開催
- 4 歳末たすけあい配分委員会委員
地域社会福祉協議会、民生委員・児童委員、町内会、福祉推進連絡会、婦人会、小学校、中学校、市立公民館他

IV 天童市地域包括支援センター中央の運営

1 総合相談支援事業

(1) 総合相談・支援体制の充実

高齢者本人や家族等の相談内容に合わせ、関係機関との連携を図り、ワンストップサービスを意識した相談支援に努めました。

- 1 相談件数 延1,850件
 - (1) 介護保険関係、ケアマネ紹介、申請代行 677件
 - (2) 医療との連携及び退院支援について 210件
 - (3) 困難事例（ア～ク） 556件

ア	認知症高齢者世帯	137件
イ	精神・知的・身体障害者等家族世帯	124件
ウ	経済的困難	119件
エ	家族・親戚からの支援困難	90件
オ	支援受入拒否	56件
カ	地域からの孤立	9件
キ	利用できる施設の不足	1件
ク	家族の介護不足	20件
(4)	虐待	68件
(5)	虐待の可能性	29件
(6)	成年後見人制度の活用、財産、遺言関係	44件
(7)	消費者被害	10件
(8)	その他	256件
2	受付形態別件数	1,162件
(1)	電話	619件
(2)	訪問	317件
(3)	来所	226件

(2) 地域におけるネットワークの構築

地域社会福祉協議会の研修会及び民生委員定例会への参加等、地域における関係者との連携強化を図り、地域の高齢者の見守り活動に係る意識啓発に努めました。

- 1 天童市在宅介護支援センター連絡会（月1回）への参加
- 2 グループホーム等運営推進会議（3箇所2箇所1回）への参加
- 3 地域密着型特別養護老人ホーム運営推進会議（1箇所2月1回、1箇所2月1回）への参加
- 4 地域密着型通所介護運営推進会議（2箇所12月、3月）参加

(3) 包括支援センターニュース発行の充実

消費者被害の防止、地域の福祉力向上を目的に、民生委員、福祉推進員、関係機関（行政、交番、駐在所、医療機関）、公共機関（行政窓口、公民館等）、介護サービス事業所等に配布を行い広報活動に努めました。

天童市地域包括支援センターニュース

- (1) 27号（6月発行） 天童市の運動教室紹介及び防災・消費トラブル情報、平成28年熊本地震災害義援金募集の協力依頼。
- (2) 28号（10月発行） 天童市認知症初期集中チーム紹介及び天童市さわやか健康教室紹介、消費者トラブル情報
- (3) 29号（3月発行） 認知症徘徊高齢者声かけ訓練、認知症サポーター養成講座、天童市認知症事前登録事業について及び天童市さわやか健康教室紹介、消費者トラブル情報

(4) 地域支援事業申請に係わる支援及び調査等の代行業務

在宅介護や住み慣れた地域での高齢者の生活を支えることを目的に、福祉サービスの相談や申請代行、利用者調査、不在時の安否確認等を行い、担当エリアの地域支援事業申請に係るデータの入力及び管理を行いました。

- | | | |
|---|----------------|------|
| 1 | 乳酸飲料サービス利用者 | 400名 |
| 2 | 食の自立支援事業利用者 | 84名 |
| 3 | 紙おむつ支給事業利用者 | 333名 |
| 4 | 高齢者移動サービス利用者 | 155名 |
| 5 | 軽度生活援助利用者 | 211名 |
| 6 | 訪問理美容サービス申請者 | 13名 |
| 7 | 鍼灸マッサージサービス申請者 | 252名 |

2 包括的・継続的マネジメント事業

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、包括的・継続的なケア体制を実施するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築し、地域の介護支援専門員、介護サービス事業者等の連携及び質の向上のための支援を行いました。

(1) 地域ケア会議の開催

個別の検討を中心としたケア会議の開催に努めました。

ケア会議等の開催	1回
----------	----

(2) 主任介護支援専門員会議の開催

市内の居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の資質向上と活動の支援を目的に、学習会や天童市介護支援専門員連絡会の運営についての検討を中心に会議の開催に努めました。

(3) 介護支援専門員連絡会の開催

主任介護支援専門員会議の検討内容を踏まえ、介護支援専門員連絡会の開催支援を行いました。

- | | |
|-----|--|
| 1 | 天童市主任介護支援専門員会議 |
| (1) | 5月12日 「事例検討会、研修会の進め方について」 学習会 |
| (2) | 7月19日 「模擬事例検討会」 |
| (3) | 9月13日 生活困窮者自立支援事業、次回開催予定の研修会及び平成29年度介護支援専門員連絡会事業計画（案）の検討 |
| (4) | 12月13日 1月、2月開催の研修会について |
| (5) | 1月23日 「ケアマネ支援のための事例研究会」 学習会 |
| (6) | 3月7日 平成29年度介護支援専門員連絡会及び主任介護支援専門員の事業計画（案）について |
| 2 | 天童市介護支援専門員連絡会 |
| (1) | 4月19日 |
| ア | 内容 |
| (ア) | 第1部 新体制紹介及び平成28年度天童市介護事業の取り組み、地域支援事業について |
| (イ) | 第2部 介護予防・日常生活支援事業通所型サービス通所介護受託事業所プレゼン |
| イ | 参加者 介護支援専門員43名 介護サービス事業職員52名 |
| (2) | 8月3日 |
| ア | 内容 「天童市の認知症施策」「認知症の理解」について |
| イ | 参加者 介護支援専門員37名 介護サービス事業所職員32名 |

(3) 10月4日

ア 内容 ケアマネ支援の研修～「良い仲間、良い環境、良いケアプラン専門職としてコミュニケーションスキルを高めよう～コーチング技法」

イ 参加者 介護支援専門員40名

(4) 11月8日

ア 内容 「課題整理総括表」の記入方法と留意点、「天童市自立支援型地域ケア会議」の資料説明

イ 参加者 介護支援専門員39名

(5) 11月16日

ア 内容 天童市・天童市東村山郡医師会との合同研修会

在宅医療・在宅介護の連携強化をめざして「住み慣れた地域で暮らし続けられる為に・医療・介護・助け合い、共に繋がる町づくり」

イ 参加者 介護支援専門員32名 介護サービス事業所職員40名

(6) 2月21日

ア 内容 自立支援のための高齢者の服薬管理の視点（主催 天童市）

イ 参加者 介護支援専門員27名 介護サービス事業職員21名

(7) 2月27日

ア 内容 事例研究会（グループワーク）

イ 参加者 介護支援専門員34名

(8) 3月17日

ア 内容 自立支援のための高齢者の食事と栄養（主催 天童市）

イ 参加者 介護支援専門員37名 介護サービス事業所職員24名

(4) 介護サービス事業所連絡会の開催

介護支援専門員との連携の強化を目的に、介護サービス事業所連絡会の開催を支援しました。

(5) 医師会との合同研修会の開催

医療と介護の連携強化を目的に、毎年天童市東村山郡医師会との合同研修会を定期開催しています。今年度は天童市東村山郡医師会の主導により「地域での助けあいと居場所づくり」についての研修会を開催しました。

(6) 地域包括支援センター間の連絡調整

包括間の活動報告や困難事例等の情報共有を行い、差異のない支援ができるように努めました。

天童市地域包括支援センター合同ミーティング（月1回）への参加

3 権利擁護事業

高齢者が様々な困難を抱えても、住み慣れた地域で尊厳のある生活を維持し、安心して暮らすことができるよう、市、近隣住民、民生委員、介護支援専門員等の連携を図り、専門的・継続的な支援を行いました。

(1) 消費者被害の防止対策の推進

- 1 地域包括支援センターニュースによる啓発活動（年3回）
- 2 天童市消費生活センター等からの情報を関係機関への提供の実施（随時）
- 3 さわやか健康教室における消費生活講座の企画運営（1月開催）

(2) 成年後見人制度、サービス利用援助事業の周知

寄せられた相談内容を精査し、対象となる高齢者の判断能力に応じた支援に努めました。昨年度に引続き、精神・知的・認知症等の家族の方の相談対応が目立ちました。

成年後見人制度申立支援 1件

(3) 虐待通報への対応

虐待の疑いのある相談内容を行政担当者に連絡するとともに、対応について協議を行い虐待事案にケース分離のための緊急対応を行いました。また、虐待等の通報の受付、内容の確認、実態把握の迅速化を目指し対応しました。

4 認知症施策の推進

権利侵害を受けやすい認知症高齢者対策として、認知症についての住民理解の促進に努めました。また、医療機関や地域の支援機関と連携を図り、認知症の人が住み慣れた環境で安心して暮らし続けることができるよう支援しました。

(1) 認知症サポーター養成講座

認知症サポーター養成講座開催協力（小学校、中学校、地域） 3件

(2) 認知症地域支援推進員の配置

認知症初期集中支援チームとの連携を図り、認知症の方が適切なサポートを継続的に受けることができるように努めました。

(3) 認知症カフェの運営

認知症に係るすべての方を対象に認知症の不安や相談等を気軽にできる場及び情報交換の場として天童市の「あったかカフェとんどう」の運営協力支援に努めました。

(4) 認知症事前登録申請・調査代行

認知症等により、徘徊または徘徊するおそれのある高齢者及びその家族を支援することを目的とした天童市の認知症事前登録事業への協力支援及び広報活動に努めました。

包括中央エリア登録者数 74名

5 介護予防・日常生活支援総合事業

65歳以上の方々を対象に、その置かれている環境や心身の状況に応じて、必要性に合わせた多様なサービスが提供されるように努めました。また、高齢者の生活支援サービスの体制整備の推進を目的とした天童市主催の「居場所づくりの研修会」に3回参加しました。

(1) 介護予防・生活支援サービス事業

介護予防給付の介護予防訪問介護・介護予防通所介護が今年度、天童市の介護予防・日常生活支援総合事業へ段階的に移行したため、市と連携を図り円滑な移行ができるよう支援しました。

(2) 介護予防マネジメント

要支援に認定された方及び基本チェックリストで総合事業対象者に判定された方を対象として自立支援を目的に、適切なサービスが提供されるようケアマネジメント（ケアプラン作成）を行いました。

1 介護予防ケアマネジメントA（現行型） 205件（本会142件 委託63件）

- | | | |
|---|---------------------------|-----------------|
| 2 | 介護予防ケアマネジメントA（通所サービスC） | 17件（本会16件 委託1件） |
| 3 | 介護予防ケアマネジメントA（コツコツ貯筋運動教室） | 87件 |
| 4 | 介護予防ケアマネジメントB（元気ゆー湯温泉教室） | 51件（訪問）12件 |

(3) 一般介護予防事業

一般市民及び高齢者の介護予防を意識した講座内容を企画しさわやか健康教室の運営に努めました。

- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 回数 | 12回 |
| 2 | 参加者 | 380名 |
| 3 | 内容 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 若返りロコトレ（6回） (2) みんなで歌って健康づくり (3) 物とこころの整理をしよう (4) 見直そう正しい歯磨き (5) 男の料理教室 (6) 高齢者のうつとこころの健康 (7) オレオレ詐欺に負けない方法、今からひとりのできる防災準備 |

6 指定予防支援事業

要支援状態であっても、その悪化をできる限り防ぐことを目的に、より効果的なサービスの利用のためのケアプラン作成を行いました。

(1) 給付管理の適正化

要支援1・2の認定を受けた方と家族と相談し自立に向けた目標を設定し、適切な介護予防プランの作成・評価に努めました。

(2) 業務委託環境の整備

要支援1・2の認定を受けた方の心身の状況を確認し、要支援から要介護状態へ移行する可能性の高い方については、継続性の観点から居宅介護支援事業所へ委託を行い、適正な予防プラン作成の支援に努めました。

- | | |
|---------------|---------|
| 予防プラン作成及び委託件数 | 2, 120件 |
| (1) 本会 | 1, 359件 |
| (2) 委託 | 761件 |

7 実習生の受入れ

将来、医療・福祉分野で活躍しようとする学生を中心に、地域包括支援センターの業務に対する理解と人材育成を目的として受け入れを行いました。

- | | | |
|---|-----------------------|----|
| 1 | 山形大学医学部看護学科在宅看護学実習生 | 2名 |
| 2 | 県立保健医療大学保健医療学部看護学科実習生 | 2名 |

V 介護サービス事業所運営

1 天童市居宅介護支援事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく指定居宅介護支援事業の実施

法令の定めに基づき、要介護者や要支援者のケアプラン作成における適切な件数

を遵守し、特定居宅介護支援事業所の指定の維持を図り、質の高い支援の提供と業務管理体制の整備に努めました。

- | | | |
|---|--------|------|
| 1 | 居宅介護支援 | 981件 |
| 2 | 予防介護支援 | 199件 |

(2) 介護保険に関する各機関との連絡調整及び手続代行

病院からの退院や施設から退所されて在宅に戻る利用者に対して、在宅生活に必要な環境の整備や相談体制により円滑な移行を目指し、地域包括支援センターをはじめとする関係機関との連携強化、各種研修会に参加し、利用者へのより良い支援に努めました。

- | | | |
|---|-----------|-----|
| 1 | 事業所内会議の実施 | 週1回 |
| 2 | 打ち合わせ | 全日 |
| 3 | 研修会への参加 | 19回 |

(3) 要介護認定調査事業

介護認定の円滑な更新を目指し、担当する利用者の認定更新申請代行を適切に行うとともに、利用者本人の状況を正確に反映する認定調査に努めました。

天童市内	101件
------	------

(4) 実習生の受入れ

介護支援専門員実務研修受講者にケアマネジメントの実践現場や要介護者の生活の実態を知る事を目的として、実習受け入れを行い指導に努めました。

- | | | |
|---|------|-----|
| 1 | 実習生 | 1名 |
| 2 | 実習期間 | 3日間 |

2 天童市訪問介護サービス事業所の運営

(1) 介護保険制度に基づく訪問介護事業

居宅サービス計画に基づき、利用者毎の目標に近づけるようなサービス提供を目指しました。また、提供する介護サービスの質の向上のため、訪問介護員の研修を実施し、週1回打ち合わせ等を行い利用者の情報の共有を図りました。

利用者延べ件数	372件
(1) 要支援	116件
(2) 要介護	256件

(2) 障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護事業、同行援護事業

障がいを持つ方が地域で可能な限り自立した生活を続けられるよう、利用者毎のニーズに添った居宅介護計画の作成とサービス提供を行いました。

- | | | |
|---|---------|------|
| 1 | 利用者延べ件数 | 290件 |
| 2 | 実契約数 | 27件 |

(3) 地域支援事業に基づく移動支援事業の実施

市からの委託事業として屋外移動に支障がある障がいを持つ方を対象に、地域活動や社会参加のための外出援助を行いました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 16件 |
| 2 | 実契約数 | 3件 |

(4) エンゼルサポーター派遣事業の実施

市からの委託事業として、双子以上を養育している保護者に対し、安心して子供

を産み育てられる支援を行いました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 14件 |
| 2 | 実契約数 | 2世帯 |

(5) まごころ支援事業(自主事業)の実施

介護保険、障害福祉サービス事業等にも該当しない方々に対して、本会の自主事業を利用することによって、安心して在宅生活が続けられる支援に努めました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 41件 |
| 2 | 実契約数 | 5件 |

(6) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施

要支援と認定された方や総合事業の対象者と判定された方が、サービスを利用することによって、自らの能力を活かし地域社会とのつながりを持てる様な支援を行いました。

- | | | |
|---|---------|-----|
| 1 | 利用者延べ件数 | 30件 |
| 2 | 実契約数 | 5件 |

(7) 実習生・研修生の受入れ

福祉人材育成を目的に将来福祉分野で活躍しようとする学生を中心に、介護の専門知識と介護技術の指導に努めました。

- | | | |
|------------|-------|-----|
| 山形県立天童高等学校 | | |
| (1) | 前期実習生 | 12名 |
| (2) | 後期実習生 | 13名 |

VI 受託施設等の管理・経営

1 天童市総合福祉センターの管理・経営

施設の良い環境整備、適切な管理・経営に努め、利用については福祉活動への優先的な開放を行うとともに、より多くの市民に利用いただけるよう効率的な貸出と経営に努めました。

- | | |
|---|---|
| 1 | 福祉関連の事業、団体を優先した貸出実施
福祉関係団体の使用申込みは使用日の前々月の最初の開館日、福祉関係団体以外は使用日の前月の最初の開館日 |
| 2 | 抽選による受付実施
毎月1日(平成29年1月のみ5日)午前8時40分より抽選会実施 |
| 3 | 施設の良い環境整備
施設の見回り(全日)や月1回の定期清掃、各設備等の定期点検の実施 |
| 4 | 同好クラブ事業の内容充実
(1) 囲碁クラブ(週2回)
(2) コスモスダンスクラブ(週1回)
(3) 手芸クラブ(月1回)
(4) 俳句クラブ(月1回)
(5) 将棋クラブ(週1回)
(6) 民踊クラブ(月2回) |
| 5 | 経費の節減 |

冷暖房や電灯等の適切な調整、管理

6 利用状況

- (1) 利用団体数 延べ3,564団体
- (2) 利用人数 延べ55,551人

※天童市総合福祉センターの利用状況の詳細は別表1に記載

VII 法人組織の管理・運営

定期的な理事会、評議員会及び監事による監査を実施しながら、経営組織のガバナンスとコンプライアンスの強化や事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等を目的とした社会福祉法の大改正に伴い、臨時的な理事会及び評議員会を開催し、定款や経理規程、定款施行細則、役員選任規程等の諸規程の整備を行いました。

また、新年度からの評議員を選任するための新たな組織である評議員選任・解任委員会を開催し、法人組織の適正な管理、運営に努めました。

なお、職員の研修会等への積極的な参加により、職員の資質向上に努めました。

1 理事会、評議員会の開催

- 1 理事会（5回）
 - (1) 4月1日
 - (2) 5月24日
 - (3) 11月24日
 - (4) 1月26日
 - (5) 3月22日
- 2 評議員会（4回）
 - (1) 5月24日
 - (2) 11月24日
 - (3) 1月26日
 - (4) 3月22日
- 3 評議員選任・解任委員会（1回）
3月28日
- 4 会長・副会長・監事会議（1回）
1月13日
- 5 会長・副会長会議（3回）
 - (1) 5月17日
 - (2) 11月16日
 - (3) 3月13日

2 監事による監査の実施

- 内部監査等（3回）
 - (1) 決算監査 5月12日
 - (2) 中間監査 11月15日
 - (3) 一般指導監査 1月15日

3 職員の資質向上のため、各種研修会への参加

- | | | |
|---|------|--------|
| 1 | 研修会等 | 135回 |
| 2 | 参加職員 | 延べ273名 |

※各種研修会への参加状況の詳細は、別表2に記載

< 別表 1 >

平成28年度天童市総合福祉センター利用状況

平成28年4月～平成29年3月

区分 月別	利用団体数(単位:団体)				利用人数(単位:人)			
	市関係	福祉関係	その他	合計	市関係	福祉関係	その他	合計
4	22	218	59	299	418	2,775	1,020	4,213
5	22	212	56	290	323	2,760	1,164	4,247
6	37	184	61	282	483	1,655	1,423	3,561
7	45	213	72	330	692	2,023	1,703	4,418
8	30	185	54	269	345	1,929	1,185	3,459
9	42	222	59	323	1,997	2,082	1,059	5,138
10	45	202	53	300	2,128	4,501	947	7,576
11	39	213	73	325	1,184	2,477	1,821	5,482
12	23	194	50	267	437	2,237	1,069	3,743
1	24	194	52	270	718	2,301	1,085	4,104
2	20	223	53	296	352	3,226	1,101	4,679
3	33	222	58	313	665	3,087	1,179	4,931
合計	382	2,482	700	3,564	9,742	31,053	14,756	55,551
平成27年度	333	2,729	749	3,811	10,972	32,262	14,710	57,944
前年度比	49	△ 247	△ 49	△ 247	△ 1,230	△ 1,209	46	△ 2,393

< 別表 2 >

平成28年度 各種研修会への参加状況

No.	月 日	場 所	内 容	人数
1	4月14日	天童市	市認知症カフェ立ち上げに関する会議	2
2	4月19日	天童市	市介護サービス事業所連絡会	4
3	4月20日	天童市	市在宅介護支援センター施設長会議	2
4	4月20日	天童市	市在宅介護支援センター連絡会	1
5	4月21日	山形市	県地域包括・在宅介護支援センター協議会役員会	1
6	4月25日	山形市	避難者支援事業 生活支援相談員村山ブロック会議	2
7	4月26日	山形市	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	1
8	5月12日	天童市	三郡市医師会合同学術講演会	8
9	5月12日	天童市	主任介護支援専門員会議	3
10	5月13日	天童市	市認知症カフェ立ち上げに関する会議	2
11	5月20日	山形市	避難者生活相談支援事業 被災者生活支援調整会議	3
12	5月25日	山形市	県地域包括・在宅介護支援センター協議会臨時理事会	1
13	5月26日	山形市	村山地区認知症地域支援推進員情報交換会	1
14	5月30日	天童市	市在宅介護支援センター連絡会	1
15	5月30日	天童市	市・地域包括支援センター合同ミーティング	2
16	6月1日	山形市	生活困窮者自立相談支援機関事例検討会	2
17	6月3日	山形市	県地域包括・在宅介護支援センター協議会総会	1
18	6月4日	天童市	県自立支援型地域ケア会議導入実践研修会	9
19	6月8日	山形市	ロコモ予防インストラクター養成講習会	1
20	6月10日	山形市	東南村山地域生活保護受給者就労自立促進事業協議会	2
21	6月17日	山形市	市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議	1
22	6月17日	山形市	算定基礎届事務・被扶養者資格再確認事務説明会	1
23	6月16日 ～18日	東京都	自立相談支援事業従事者養成研修	1
24	6月20日	寒河江市	避難者支援事業 生活支援相談員村山ブロック会議	2
25	6月22日	天童市	自立支援型地域ケア会議普及に係る研修会	2
26	6月22日	山形市	養護(盲)老人ホーム山静寿見学会	5
27	6月24日	天童市	市・包括支援センター合同ミーティング	2
28	6月24日	天童市	市在宅介護支援センター連絡会	1
29	7月1日	山形市	県包括・在介協議会役員会	1
30	7月5日	山形市	やまがた暮らし相談会	2
31	7月5日	山形市	県認知症相談交流支援事業さくらんぼナイトカフェ	1
32	7月6日	山形市	避難者支援事業 生活支援相談員村山ブロック会議	2
33	7月8日	山形市	知的障がい者疑似体験・理解啓発セミナー	2
34	7月9日	天童市	Mカフェ・セミナー「家族支援と認知症カフェの役割」	2
35	7月9日	山形市	県ソーシャルワーカーデー「納得して決めるための意思決定とは」	2
36	7月11日	山形市	社会福祉法人制度改革対応セミナー	1
37	7月12日	山形市	県内ブロック別市町村社協生活福祉資金担当者会議	2

No.	月 日	場 所	内 容	人数
38	7月13日	山形市	ロコトレインストラクター養成講座	1
39	7月13日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	2
40	7月19日	天童市	主任介護支援専門員会議	2
41	7月19日20日 9月5日	山形市	コミュニティソーシャルワーカー養成研修会	1
42	7月22日	山形市	介護保険施設等集団指導及び制度等説明会	2
43	7月24日	天童市	地域を元気にするまちづくりフォーラム	3
44	7月26日	天童市	在宅介護支援センター連絡会	1
45	7月26日	天童市	市・地域包括支援センター合同ミーティング	2
46	7月27日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	5
47	8月2日	山形市	福祉サービス利用援助事業生活支援員・担当職員研修会	7
48	8月3日	天童市	市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	3
49	8月3日	山形市	共同募金会支会・分会担当者会議	1
50	8月9日	天童市	地域ケア会議	3
51	8月17日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	3
52	8月17日 ～19日	神奈川県	主任相談支援員養成研修	1
53	8月22日	山形市	避難者生活相談支援事業 被災者生活支援調整会議	3
54	8月23日	山形市	生活困窮者自立相談支援機関事例検討会	2
55	8月23日	天童市	民協研修「生活援助活動推進協議会」	1
56	8月23日	天童市	在宅介護支援センター連絡会	1
57	8月23日	天童市	市・地域包括支援センター合同ミーティング	2
58	8月24日	山形市	避難者支援者のつどい	2
59	8月31日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	2
60	9月1日2日	仙台市	認知症地域支援推進員研修	1
61	9月5日	山形市	県地域包括・在宅介護支援センター協議会 参与団体との懇談会	1
62	9月5日	山形市	市町村社協会長等会議	2
63	9月8日9日	天童市	危険物取扱管理者試験準備講習会	1
64	9月12日	山形市	ひきこもり支援者スキルアップ研修会	1
65	9月13日	天童市	主任介護支援専門員会議	3
66	9月13日	山形市	ボランティア担当職員ネットワーク会議	1
67	9月14日	山形市	市町村社会福祉協議会トップセミナー	2
68	9月14日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	2
69	9月15日	山形市	認知症サポーター上級者育成「ステップアップ講座」指導者養成研修	1
70	9月16日	山形市	避難者支援事業 生活支援相談員村山ブロック会議	2
71	9月23日 ～10月2日	山形市	同行援護従事者養成研修(一般課程)	7
72	9月26日	天童市	在宅介護支援センター連絡会	1
73	9月26日	天童市	市・地域包括支援センター合同ミーティング	1
74	9月27日	山形市	市町村社協法人後見連絡会議及び基幹的社協専門員連絡会議	1

No.	月 日	場 所	内 容	人数
75	9月28日	山形市	やまがた暮らし相談会実行委員会	2
76	9月28日	天童市	市自立支援型地域ケア会議	6
78	10月4日	天童市	市介護支援専門員連絡会・介護サービス事業所連絡会	2
79	10月5日	山形市	やまがた避難者支援協働ネットワーク県意見交換会	2
80	10月12日	山形市	山形県精神保健福祉大会	3
81	10月13日	天童市	天童市障がい者自立支援協議会	1
82	10月13日 ～21日	山形市	県介護支援専門員更新研修	3
83	10月16日	山形市	同行援護従事者養成研修(応用課程)	1
84	10月24日	寒河江市	村山ブロック市町村社会福祉協議会役職員研修会	2
85	10月26日	東根市	北村山3市1町地域包括支援センター連絡合同研修会	1
86	10月26日	天童市	天童市自立支援型地域ケア会議(地域ケア会議傍聴)	1
87	10月26日	山形市	整備管理者等講習会	1
88	10月28日	山形市	生活援助活動推進研究協議会Ⅱ(日常生活の自立支援を考える研究協議会)	1
89	10月28日	山形市	避難者生活相談支援事業 生活支援相談員研修会	2
90	11月7日	天童市	バリアフリー教室	3
91	11月9日	山形市	社会福祉法人経営者セミナー	1
92	11月10日	山形市	災害ボランティアセンター運営研修会	1
93	11月10日	山形市	認知症の症状と治療～BPSDを中心に～	1
94	11月11日	東根市	村山地域社会福祉協議会ホームヘルパー情報交換会	2
95	11月14日	山形市	避難者生活相談支援事業 被災者生活支援調整会議	3
96	11月16日	天童市	天童市・天童市東村山郡医師会・天童市地域包括支援センター合同研修会	5
97	11月16日	山形市	地域ぐるみの若者支援を考える講演会	1
98	11月21日	山形市	高齢者虐待防止研修会	1
99	11月22日	山形市	定款変更に伴う学習会	1
100	11月24日	山形市	山形県介護支援専門員実務研修における実習受け入れに関する説明会	1
101	11月25日	秋田市	生活困窮者自立支援制度とよりそいホットラインの連携シンポジウム	1
102	11月28日29日	山形市	生活支援コーディネーター等スキルアップ研修会	1
103	11月29日	山形市	腰痛予防対策講習会	3
104	11月29日	山形市	在宅看護連携実習打合せ会	1
105	11月30日	山形市	支援者のつどい	2
106	12月9日	山形市	災害ボランティアセンター設営研修会	1
107	12月14日	天童市	天童市自立支援型地域ケア会議(地域ケア会議傍聴)	3
108	12月16日	天童市	天童市まち・ひと・しごと創生総合戦略検証委員会	1
109	12月16日	天童市	天童市振興審議会	1
110	12月21日	山形市	山形県認定調査員現任研修	5
111	1月13日	山形市	東日本大震災追悼・復興祈念事業 第1回実行委員会	1

No.	月日	場所	内容	人数
112	1月19日	天童市	天童市介護保険運営協議会	1
113	1月20日	山形市	山形県地域包括・在宅介護支援センター協議会職員研修会	2
114	1月24日	上山市	村山地域ボランティアの輪連絡会 ボランティア講演会	1
115	1月24日	天童市	天童市相談支援者のための研修会	1
116	1月31日 3月1日9日	天童市	これからの居場所づくりについて今、みんなで考える勉強会	7
117	2月1日	天童市	天童市こころの健康推進連絡会議	1
118	2月3日	山形市	日本司法支援センター山形地区地方協議会	1
119	2月3日	天童市	認知症キャラバン・メイト 天童市連絡協議会	2
120	2月10日	山形市	山形県認知症キャラバン・メイト養成研修会	1
121	2月10日	天童市	天童市相談活動支援者のための研修会	2
122	2月20日	山形市	避難者生活相談支援事業 第4回被災者生活支援調整会議	3
123	2月21日	東京都	平成28年度第2回社会福祉協議会活動全国会議	1
124	2月22日	東京都	住民主体の地域包括ケアセミナー	1
125	2月21日 3月17日	天童市	天童市自立支援型地域ケア会議に係る自立支援のためのアセスメント力向上支援研修会	4
126	2月27日	天童市	天童市介護支援専門員連絡会	3
127	2月28日	天童市	天童市高齢者虐待防止対策協議会	1
128	3月1日	山形市	山形県自立支援型地域ケア会議普及事業成果報告会	4
129	3月1日	山形市	東日本大震災追悼・復興祈念事業実行委員会第二回総会	1
130	3月6日	山形市	生活福祉資金貸付事業担当職員・相談員研修会	1
131	3月8日	山形市	「地域づくりによる介護予防推進支援事業」及び「高齢者等の活動拠点創出事業」事業報告会	1
132	3月15日	上山市	村山地域ボランティアの輪連絡会議	1
133	3月21日	山形市	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	1
134	3月23日	山形市	指定障害福祉サービス事業所等の集団指導及び制度等の説明会	1
135	3月28日	天童市	天童市高齢者虐待防止研修会	7
合計人数				273